

閉塞性細気管支炎の全国調査

当院では、「閉塞性細気管支炎の全国調査」に参加・協力しております。この研究は、閉塞性細気管支炎を発症された患者さんを対象に、全国調査を行い、臨床・画像・病理の専門家による詳細な症例解析を行い、最終的に、閉塞性細気管支炎の診断の手引きを作成することを目的としております。研究目的や内容などについては以下のとおりです。直接のご同意は頂かずに、この掲示によるお知らせをもって、ご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解頂き、研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。万が一、この研究へのご参加をご希望されない場合、途中からご参加の取りやめを希望される場合、また研究に関するご質問などは、下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

【研究の概要】

研究題名：閉塞性細気管支炎の全国調査

研究責任者：天理よろづ相談所病院呼吸器内科 田口善夫

【研究の目的・意義について】

「閉塞性細気管支炎」とは、細気管支領域における狭窄や閉塞により呼吸不全となり呼吸が苦しくなる病気です。この病気はまれな病気と考えられていましたが、最近、骨髄移植や肺移植の患者さんの合併症として発症することがわかり、大変注目されています。しかし、この病気は、病因が不明であり、診断することも難しく、確立された治療法もなく、予後の悪い病気です。しかも、患者さんがどのくらいいらっしゃるのか、検査所見や病状の経過がどうであるのかなど、実態も十分わかっておりません。

そこで、今回、閉塞性細気管支炎として治療されている患者さんを対象に全国的な症例調査が計画されました。この調査は、名古屋大学大学院医学系研究科呼吸器内科学 長谷川好規教授を代表研究責任者として、当院は共同研究機関として臨床研究に参加しております。この調査では、患者さんの検査所見、治療内容を含めた経過などのデータを集積し解析することによって、我が国における閉塞性細気管支炎の実態を明らかにするとともに、診断の手引きを作り、さらにこの病気の原因の究明、新たな治療法の開発の基礎となるデータベースを作る事を目指しています。

【研究の方法について】

閉塞性細気管支炎と診断された患者さんを対象に、これまでの画像検査や病理検査などを含む検査結果について、名古屋大学のデータ解析センターで集積し、全国の専門家と討議し解析いたします。倫理委員会承認後より開始し、症例の登録、データ集積、最終的な解析を平成29年3月31日までに終える予定としています。

【予測される利益・不利益について】

この研究に参加いただいた場合、過去の記録をもとに検討しますので、特に診療内容に変化はなく、また、新たな検査などの負担を追加することはありませんので、患者さんに生じる利益や不利益は生じません。そのため、本研究に伴う補償などの対応は致しておりません。

また、この研究への参加に同意されない場合、あるいは同意を撤回される場合においても、診療内容に変更はなく、患者さんの不利益が生じることは一切ありません。

【研究内容の開示について】

この臨床研究の研究計画につきまして差し支えない範囲でさらに詳しい内容をお見せすることは可能です。

【個人情報の保護について】

今回得られた情報は、匿名化およびコード化され、個人を特定することはできません。また、その情報は名古屋大学で厳重に管理されますので、外部に漏れることは決してありません。従って、学会や医学雑誌に発表する際も、プライバシーに関わるものが公表されることは一切ありません。

【研究結果の発表について】

この研究結果は、学会発表および学術論文として公表される予定です。

【費用について】

この研究に関して、患者さんへ追加でご負担いただく費用はありませんし、また謝礼もございません。

【研究から生じる知的財産権について】

この研究に知的財産権が生じた場合、その権利は研究解析本部に属するものとし患者さんには属しません。

【問い合わせ等の連絡先】

公益財団法人 天理よろづ相談所病院呼吸器内科 担当責任医師：田口善夫

連絡先：〒632-8552 奈良県天理市三島町200

電話番号：0743-63-5611（月～金 8:30～17:00）